



新人戦県大会！残念ながら、力及ばず・・・長い冬が来そうだ。



11月20日(日)に福岡市総合体育館にて、新人戦の九州選抜予選にあたる福岡県大会が行われた。男子32チーム、女子32チームの中から、上位4校が宮崎での九州選抜に出場できる。また、ベスト8入賞で、1月に開催される全国選抜予選のシード権の獲得資格が与えられる。多くの激闘が繰り広げられた。

男子団体

筑前は、男子が中部団体10位枠として出場。1回戦目は南部ブロック優勝の八女学院高校と対決。

- 2年 永尾巨輝 1年 國友颯真
- 1年 石井晃徳 1年 川崎国生
- 1年 三島康大 1年 末松 聖
- 1年 谷口大稀 が選手として出場。
- 一回戦 対 八女学院【南部1位】
- 永尾 コ 負け メメ
- 三島 負け コメ
- 石井 負け コ
- 川崎 メ 分け メ
- 國友 負け メメ



先鋒の永尾は初太刀から落ち着いたペースで試合を進め、思い切りの良い技が出ていた。その攻めが相手に通じ、手元が上がった一瞬の隙を捉え、小手を先取した。相手は強豪校のため、このままリードを守り切れれば有利な状況で試合を運んでいける。それが筑前の作戦だった。しかし、開始線から仕切り直したところで、相打ちとなり相手に旗が3本上がる。これで、振り出しに戻ってしまった。いや、状況は最悪。引き分けでも良いので、このまま行って欲しい。監督はそう願った・・・。監督の願いも届かず、危ない場面は続き、もう1本取られてリードを許してしまった。逆転での勝利は相手に勢いを与えてしまい、団体においては非常に危険な流れ。**次鋒三島**に期待がかかる。三島の相手は上段。高さがあり、手数も多く、どうにか耐えて欲しいところ。やはり、相手の流れが強かったのだろうか、あつという間に小手、面を取られて2本負けとなる。

絶対絶命の状況。 **中堅の石井**が何とか食い止めて欲しい場面。序盤から良い技が出ていた。しかし、近間で竹刀を回して面を狙った所に上手く小手を合わせられ、大ピンチ。その後攻めていったが、試合終了。まさかの、先・次・中と負け、副将・大将の出番は無く、あつけなく敗退となってしまった。



副将の川崎は思い切った試合をし、1本先に取られたが、意地で面を取り返して引き分け。

大将の國友は守った所を引っかけられて面を取られ、小手に潜ったところを返されて面を取られ、全く歯が立たず、悔しい試合となった。

今の力からすれば、もっとやれていたのではないかと感じた一戦。全体的にまだまだ稽古が必要だと感じました。この冬で力をつけて、次の全国選抜予選では、期待通りの結果が出るように頑張りたいです。

【監督 白水 清正】

男子	優勝 福大太濠	優勝 中村学園
	2位 筑紫台	2位 筑紫台
	3位 福岡第一	3位 久留米商業
	東海大福岡	糸島

女子



このまま終わっていいとか！？
悔しいと感じた
“今”頑張らんで、いつ頑張るとや！！

今後のスケジュール

- 12月3日(土) 午後練習・大会設営【体育館】
 - 4日(日) 周船寺少年剣道大会 補助員
 - 10日(土) 柏陵・祐誠来校 練習試合
 - 11日(日) 個人錬成大会【会場 玄界】
 - 18日(日) 個人錬成大会【会場 早良】
 - 21日(水) 終業式・三者面談
 - 25日・26日 別府錬成会・将龍杯【別府アリーナ】
 - 27日(火) 午後練習・大掃除
 - 28日(水) 大牟田市長旗剣道大会【大牟田市民体育館】
 - 29日～2日 休み
 - 令和5年1月
 - 3日(火) 初稽古 10時～【筑前体育館】
 - 10日(火) 始業式
 - 14日(土) 全国選抜予選県予選会 男子
 - 15日(日) 全国選抜予選県予選会 女子
- 【久留米アリーナ 両日】



CHIKUZEN NEWS ぶいん かこまれるかんどく きよたつ 部員に囲まれる監督の息子



11/12(土)
筑前に突撃訪問

来年は兎年。2兎(剣道・生活面)を追い、2兎を得よ。